

しゅん か しゅう とう
春 夏 秋 冬

《岁时》小满与芒种

“小满”与“芒种”皆为二十四节气之一，分别指太阳黄经到达 60 度和 75 度的那段时日。

“小满”说的是“气候变暖，草木等生物逐渐成长丰润”的意思。另外，“芒种”指的是“栽种如稻谷一般有着芒刺（位于谷壳前端的尖头隆起）的植物之时节”，也就是指播种的季节。

2004 年“小满”为 5 月 21 日；“芒种”为 6 月 5 日。

顺便闲扯一句，由于冲绳县的梅雨比其它地方要来得早，5 月中旬便入梅了，因此，人们把在这段时期下的雨，成为“小满芒种”（スーマンボースー）。

6 月 8 日金星将从太阳前面经过

2004 年，有几个值得关注的天文现象。

6 月 8 日金星将从太阳前面经过。在日本，已经一百三十年未出现这样的天文现象了。上一次出现在 1874 年，据说当时世界各国的观测团曾云集到了日本。

另外，现在尼特彗星正一步步地向太阳靠近。如果按此节奏顺利变明的话，在 5 月 15 日左右，就有可能像 4 月下旬的李尼亚彗星那样，即使通过肉眼也可以观测到尼特彗星。

さいじ しょうまん ぼうしゅ
《歳時》小满と芒種

「小满」と「芒種」は、いずれも二十四節気の一つで、太陽の黄経が 60 度と 75 度に達した時をいいます。

「小满」とは、「陽気が良くなり、草木などの生物がしだいに成長して満ち始める」という意味です。また、「芒種」とは、「稲などのように芒（殻の先端にある針のような突起）のある植物を植える季節」の意味で、つまりは田植えの季節のことです。

2004 年の「小满」は 5 月 21 日、「芒種」は 6 月 5 日となります。

余談ですが、沖縄県では、梅雨の季節が他の地方より早い 5 月中旬から巡ってきます。それで、この時期に降る雨のことを小满芒種（スーマンボースー）と呼んでいるとのこと。

がつようか きんせい たいようめん つうか
6 月 8 日、金星が太陽面を通過

2004 年には、注目すべき天文現象がいくつかあります。

6 月 8 日には、金星が太陽面を通過しますが、これは日本で 130 年ぶりの現象で、前回の 1874 年 12 月には、世界各国から観測隊が日本へやってきたそうです。

また、現在、ニート彗星が刻々と太陽に近づいています。このまま順調に明るくなれば、4 月下旬のリア彗星の時と同様に、5 月 15 日頃から肉眼でも観測できるのではないかと期待されています。

